

# 朝日自然塾2

## カッチャバ湿原で初夏の昆虫観察を開催しました

朝日自然塾第2回プログラム「カッチャバ湿原で初夏の昆虫観察」は、平成22年6月12日土曜日、山形市内の小学生親子14名が参加して、山形県西川町大井沢にあるカッチャバ湿原で昆虫観察を楽しみました。



羽化したばかりのハッチョウトンボ発見

カッチャバ湿原では、羽化したばかりのハッチョウトンボを見つけ、みんなでソ〜ッと観察しました。

湿原では様々な昆虫を見つけ、また、モリアオガエルやイモリは人気の的でした。

なかでも、オトシブミが小さい体で葉を丸め、文（手紙）のように作る様子に不思議と感心。

午後は、セミナーハウスで講師が持ってきてくれた世界の昆虫標本に、くい入るほど興味津々、世界一大きいゴキブリを手に感動の声が上がりました。



講師の話も熱が入ります

様々な昆虫は必要以外は観たら放してやること。昆虫たちの生息環境を乱したり壊したりしないこと。ゴミは持ち帰る事。などを学んだ有意義な一日でした。



講師の話に興味津々



ハッチョウトンボ



オトシブミ

朝日自然塾2「カッチャバ湿原で初夏の昆虫観察」は、西川町大井沢のセミナーハウスを拠点に、カッチャバ湿原で大井沢自然博物館・山形県昆虫同好会の皆さんにご協力をいただき開催しました。



大井沢セミナーハウス前で記念写真